

「JR東日本研究開発コンペティション」 選考結果のお知らせ

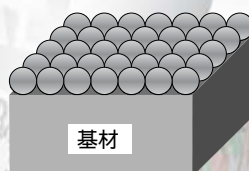
JR東日本は、産学連携の新たな取り組みとして、先端科学・境界領域分野技術との融合により、「駅」という場の快適性を新たな発想や価値観で追及することを目指し、研究開発コンペティションを実施いたしました。専門的な知識を有する社外の有識者の方々と弊社社員による選考の結果、以下の3つのテーマを共同研究対象提案に採択いたしました。

共同研究対象提案

・化学吸着単分子膜を用いた駅構内の防汚処理技術に関する研究開発

香川大学 工学部材料創造工学科 教授 小川 一文

駅構内における床や壁などの
防汚技術の確立



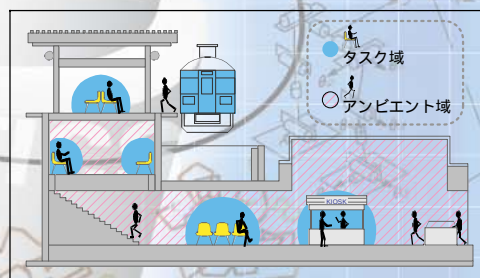
基材に結合した
分子1層の膜

○ $\updownarrow$ 1~2ナノメートル

・環境負荷が小さく快適な駅空間の温熱環境制御に関する研究開発

早稲田大学 理工学部建築学科 教授 田辺 新一

お客さまの行動特性に応じた
最適な温熱環境の提供に向けた
基礎理論・技術の確立



利用形態による環境ゾーニング

・環境心理学による 駅の防犯環境設計に資する研究

日本大学 文理学部心理学科
助教授 羽生 和紀

「環境心理学」の観点により、
駅構内の犯罪ならびに犯罪に対する不安減少を
目的とした駅の環境整備手法の確立

